

平成 2 3 年度事務事業評価調書

平成 2 3 年度作成

平成 2 2 年度 実施事業	事務事業名 登別地区保護司会補助金
-------------------	--------------------------

区分	番号	名 称						
章	2	自然とともに暮らすまち						
節	3	安全に安心して暮らせるまちづくり						
施策	5	犯罪のない安全なまちづくり						
小分類	1	防犯対策の推進						
主要な施策	2	地域ぐるみの防犯活動の推進						
事務事業番号	006	<table border="1" style="font-size: small;"> <tr> <td style="background-color: #f4b084;">事務事業コード</td> <td>23512006</td> <td style="background-color: #f4b084;">事業開始年度</td> <td>昭和 4 5 年度</td> <td style="background-color: #f4b084;">事業終了年度</td> <td>平成 - 年度</td> </tr> </table>	事務事業コード	23512006	事業開始年度	昭和 4 5 年度	事業終了年度	平成 - 年度
事務事業コード	23512006	事業開始年度	昭和 4 5 年度	事業終了年度	平成 - 年度			

会計種別	一般会計	予算書上の事務事業名	登別地区保護司会補助金
------	------	------------	-------------

部 名	保健福祉部	グループ名	社会福祉 G
-----	-------	-------	--------

統合前または名称変更前の事業名	
-----------------	--

事務事業の目的と成果

目的	<p style="background-color: #ffff00; margin: 0;">(事務事業の実施目的を具体的に記載してください)</p> 登別地区保護司会（登別市と白老町の保護司で構成）の行う事業の推進。
手段 (事業の内容・活動)	<p style="background-color: #ffff00; margin: 0;">(目的を達成するためにどのような手法で行うのか、事業の概要を具体的に記載してください)</p> 登別地区保護司会が行っている事業を推進するため、補助金を交付する。 ・主な事業 「社会を明るくする運動」街頭パレードの参加・協力、青少年の補導活動の実施、保護司会活動充実のための研修会や情報交換など
成果	<p style="background-color: #ffff00; margin: 0;">(事務事業の実施成果を具体的に記載してください)</p> 犯罪や非行を犯した者の更生を支援するとともに、犯罪予防の啓発に努め個人及び「公共の福祉に寄与し、明るい社会を実現する。
根拠法令等	<p style="background-color: #ffff00; margin: 0;">(事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称をすべて記載してください)</p> 保護司法（昭和 2 5 年法律 2 0 4 号）

指標の推移

区 分		単位	区分	22年度 実績	23年度 目標	24年度 目標	25年度 目標	26年度 目標
成果 指標	各種研修会の参加延人数（年度ベース）	人	目標値	200	200	200	200	200
			実績値	200				
			目標値					
			実績値					

事業費の推移

区 分			単位	22年度 決算	23年度 当初予算	24年度 見込	25年度 見込	26年度 見込	24～26 年度
事業の 財源内訳	国庫支出金	名称	千円						0
	道支出金	名称	千円						0
	地方債	名称	千円						0
	その他	名称	千円						0
	一般財源	名称	千円	250	250	250	250	250	750
合 計				250	250	250	250	250	750
(参考) 上記事業を実施する上で 必要となる人件費			職 員	千円	332	341			
			嘱 託 員	千円	0	0			
			臨時職員	千円	0	0			
			合 計		332	341			

担当グループによる事務事業評価の内容

1. 事務事業の妥当性について			
今後も市が事業主体として実施していくことは妥当ですか？	→	妥当である 妥当ではない	→ 妥当である理由、妥当ではない理由は何ですか？ 保護司の資質向上と保護司の活動を支援するため、補助することは妥当である。
2. 事務事業の成果について			
成果はあがっていますか？	→	成果があがっている どちらかといえばあがっている 成果があがらない	→ 成果があがっている理由、あがらない理由は何ですか？ 社会を明るくする運動の参加・協力、青少年の補導活動、公開ケース研究会など年間を通して活動しており成果は上がっている。
成果を向上させることはできますか？	→	大きく向上させることができる 少し向上させることができる 向上させることはできない	→ どのようにして向上させますか？ 向上させることができない理由は何ですか？ 研修・研究などを通して活動の充実を図ることができる。
4. 事務事業の経済性・効率性について			
成果を落とさずにコスト（予算や人工、所要時間）を削減することはできますか？	→	削減できる 削減できない	→ どのような方法でコストを削減しますか？ 削減できない理由は何ですか？ 活動経費は、会費や市・町からの補助金などで賄われており、必要最小限である。

担当グループによる評価

維持	左記の評価を選択した具体的な理由（根拠）	犯罪の予防啓発や地域社会の浄化を推進するため、保護司会への支援が必要である。
-----------	----------------------	--

総合的な評価（当該事務事業の方向性）

維持	備考
-----------	----

評価の種類

- 拡大（事務事業の規模や経費を拡大し、これまで以上に強力に推進する事務事業）
- 維持（現状の対象や目指す姿、手段などに変更が無く、今後も実施する事務事業）
- 改善（現状の手段や経費などを見直し、成果指標の向上等を行う必要がある事務事業）
- 休止（暫定的に休止する事務事業）
- 終了（当初から決められていた事業期間が終了または成果品等が完成し、目的を果たした事務事業）
- 廃止（当該事務事業の予定を変更し、廃止する事務事業）